

こころせい

第38号

平成25年 4月

発行 高知厚生病院
広報委員会

◆ 高知厚生病院の理念・基本方針 ◆

理 念

私たちは、安全かつ質の高い医療を提供し、皆さまに信頼される病院を目指します。

基本方針

1. 患者さまご家族、更に地域の皆さまの幸せのための医療を実践します。
2. 患者さまの権利を尊重し、真摯かつ温かい態度で接し、心と心が通い合う医療を実践します。
3. 自己研鑽に努め、更に発展向上を目指します。
4. 地域の医療機関や施設と連携し、効率的な医療を目指します。
5. 地球環境に留意し、災害への備えを怠りません。

過去・現在・未来

(その4)

副院長 山口 龍彦



□ 日野原先生とコテージホスピス

今回は、オーストラリアのパース市にあったコテージホスピスについて話してみたい。

コテージホスピスは、日野原重明先生が1993年に開かれたピースハウス病院のモデルとなったホスピスである。日野原先生は世界中のホスピスを見学してきて、一番気に入ったのがこのコテージホスピスだった。それで、コテージホスピスを設計したオーストラリアの設計士に頼んで、外見も一部の間取りも全く瓜二つのピースハウス病院を完成させたのだった。

日野原先生のピースハウス病院は、神奈川県足柄上郡のゴルフ場に隣接し富士山のよく見える丘にある。人里から離れ、駅からはボランティアの運営するバスに乗るか、タクシーで行くのであるが、ホスピスはがん患者のパラダイス、桃源郷といったイメージで造られたことがよくわかる。ホールの大きな窓は富士山を借景にした、自然のパノラマである。

そのピースハウス病院が完成して1年後の1994年、日野原先生が姉妹ホスピス完成の報告とお礼を兼ねて、コテージホスピスを再訪するという旅行に私も加えていただいた。



世界で一番美しい都市「パース」

□ パース

パースという都市をご存知だろうか。「兼高かおる世界の旅」という番組を覚えておられる方も多いと思う。1959年から1990年まで30年以上にわたって続いた日曜朝の人気番組だったが、世界



日野原先生と巨木の公園

□ コテージホスピス

さて、前置きはこのくらいにして、パース郊外の自然の中にあったコテージホスピスについて書き進むことにする。「あった」と過去形で書いたのは、実は今は閉鎖されてしまっているからである。理由は後で述べる。

コテージとは、都市に生活している裕福な人たちが週末や夏休みに訪れるこぎれいな田舎の別荘のことであり、コテージホスピスはそのようなイメージで造られたのだと思う。

平屋の造りで、20ほどの個室があり、どの部屋も庭に面していた。建物の中心に八角形の明かり取りの庭があり、広い食堂や、イベントのためのホールも備えていた。敷地は広く、日本庭園として造られたのだと思う庭もあり、散歩も楽しむことができるようになっていた。

ただ、残念ながら美しい庭を散歩している患者は見受けなかったし、広い食堂も今（1994年当時）は必要がないとのことであった。

患者が数年前から重症化したのである。コテージホスピスができた当時1980年代は、治療が終了した時点でまだ体力が残されている人が多いのだと思う。その人たちの内、残された時間をどのように過ごそうかと考えた時に、「別荘」という選択があり、豊かな時間をゆっくりと過ごそうと思った人たちがこのコテージホスピスを利用した。

□ コテージホスピスの終焉と在宅ケアの発展

ところが90年代になってからは、化学療法が発達し、より長い期間化学療法がなされるようになって、治療が終了した時点で別荘生活を楽しむことができる体力がのこっている人が少なくなりました。また、在宅ケアのシステムが始まり、ご自宅で安心して過ごすことができるようになったことで、コテージホスピスには1日の大半をベッド上で生活しているような重症の方が入所されるようになったのだ。

中を旅して歩いた兼高がおるが、世界で一番美しい都市として紹介したのがこのパースである。西オーストラリアにあり、東はインド洋に面している。人口は150万だが過密な都市ではない。近郊には、美しいビーチもあるし、巨木の生い茂る公園もある。フリーマントルという西オーストラリアの植民が始まった場所も観光地として整備されていた。

私たちの訪れた8月は南半球にあるパースの冬であり、美しいビーチで海水浴をすることができず残念だった。



コテージホスピス



コテージホスピス内のアトリウム

私たちが見学に訪れた時は、この流れがはっきりと現れた頃ではなかったかと思う。まさに「コテージ」というコンセプトが過去のものになりつつあるときであったかもしれない。

その後、パースにはシルバーチェーンという優れた訪問看護のシステムがサービスを拡大し、在宅での緩和ケアが主流になると、多くの人がご自宅で最期まで過ごすことが可能となった。

私たちが訪問してから徐々に利用者が減少していったのであろう、約10年でコテージホスピスは閉鎖されてしまったと聞く。

がんの治療法が発展し変化すると、療養に必要とされるシステムもまた変化する。時代の要請に応じて、私たちも柔軟に変化して行かねばならない。

☐ コテージホスピスにいた日本人ナース（付録）

私たちが訪問したとき、一人の若い日本人女性がいて私たちを案内してくださった。彼女は看護の修士課程をパースの大学で学びながら、ホスピスでもボランティアとして活躍されていたのである。彼女は1995年に当院が緩和ケア病棟を立ち上げたときに、高知に来てくれて私たちのホスピスの最初のスタッフの一人として活躍された。

中四国で初めてのホスピスということで、緩和ケアに燃える多くのスタッフが集まってくれたこと、そして先進地のホスピスを知っている彼女のおかげもあって、私たちのケアのレベルは最初からかなり高かったかもしれないと思う。何と今でも彼女の作製したホスピスサマリーシートを使っているくらいなのだから。



コテージホスピスで働く日本人ナース

掲示板

～地域の健康づくりの為に、高知厚生病院健診センター～ 健診センター 事務室

皆さまは定期的に健康診断やがん検診を受診されていますか？

健康の維持は、普段の生活の中で、適度な運動や適切な食生活に気をつけること、たばこを吸わないことなどの生活習慣が基本ですが、あわせて、定期的に健康診断・がん検診を受診して御自身の健康状態をチェックすることも欠かせません。

御自身の健康を守り、大切な人の笑顔を守るため、「年に一度の生活習慣病予防健診・がん検診・特定健診」を受診いたしましょう。

そして健診の結果表に書かれた内容を理解して、必要があれば医療機関を受診することが必要です。結果表には、自分の身体からのいろいろなメッセージが書かれています。健診で再検査を勧められても「これぐらいは大丈夫、大したことはない」と思いがちですが、後で「そう言えば…」と思う事は少なくないものです。早期に対策をとることが大切です。

皆さまに健康に向き合ってください。高知厚生病院健診センターの役割であり願いです。



国際標準化に伴い平成25年4月1日からHbA1cの表記がNGSP値に統一されます。

治療目標は、患者さんの状態によっては、7.0%よりも低い場合も、高い場合もあり得ます。主治医の指示に従って下さい。**HbA1cの目標値は平成25年6月1日から変更となります。**以前のHbA1c（JDS）の数値と比較するときは、0.4%引いて考えて下さい。

合併症
予防のための
HbA1c目標値
(NGSP) **7.0%未満**

(日本糖尿病対策推進会議 パンフレット抜粋)

緩和ケアレポート

緩和ケアレポート①

緩和ケア病棟師長 門田 和代



節分はご家族と一緒に…

「鬼はぁ～外！福はぁ～内！！」

元気な声が病棟に響きます。当院緩和ケア病棟の患者さん、ご家族、そして、鬼さんも福の神さんもみんな仲良しです。

年の数だけ豆を食べると言いますが…、最近では、豆の数が多くなり食べることが難しくなってきた方もいらっしゃるのでは(笑)

食べられる豆の数は減っても、皆さんにとっての幸せは、今年も豆の数以上にたくさんありますように願っています。



先生たちもお面をかぶって
はい、チーズ☆

緩和ケアレポート②

緩和ケア病棟 岩河 和美

お花見に行ってきました。



近所の保育園児の声とともに、時折風に乗って桜の花びらが舞い散る光景は、一層穏やかな暖かい時を運んで来てくれました。

3月28日木曜日、ボランティアさんとともに護国神社に**お花見**に行ってきました。

今年は例年に比べて、桜の開花が早く、スケジュールも心配されていましたが、お天気にも恵まれ、澄んだ青い空と満開の桜の花のコントラストがとてもきれいでした。



緩和ケアレポート③

緩和ケア科科長 小栗 啓義

平穏死って？



平穏死 (へいおんし) って言葉を聞いたことがありますか？

この言葉からどのような印象を受けられますか？「安楽死」とは、「尊厳死」とは違うのですか？という質問もよくあります。伝わるイメージとしては、「平穏に最期を迎える」という感じでしょうか。

「痛みなく」「苦しまずに」「周囲に迷惑を掛けずに」「ポックリと」最期を迎えたいという言葉をよく聞きます。みんな、平穏に最期を迎えたいですね。

「平穏死」いったいどんな死？

ちょっと、立ち止まって考えてみませんか？

(参考図書)

- ・石飛幸三 著；「平穏死」のすすめ
- ・長尾和宏 著；「平穏死」10の条件

患者さんが外来でサラリと書いてくれた小栗先生。似ているでしょ?! (笑)



院内行事

平成24年度 高知厚生病院合同慰霊祭

医療ソーシャルワーカー 山下 梓

平成25年3月30日、平成24年1月から12月までに当院でお看取りをさせていただいた174名、在宅でお看取りをさせていただいた31名、合計215名の方々の御霊に対し、合同慰霊祭を執り行いました。年度末のお忙しい中、68名ものご遺族にもご参列いただきました。

ご遺族の方々と久しぶりにお会いし、当院で療養をされていた頃のお話しをお聞きし



ました。心の整理をつけながら前向きに今の生活を送ろうとされている方、思い出話をするだけで涙が溢れてくる方、それぞれの方が抱えておられる思いがありました。

決して楽しい思い出ばかりではありません。つらい思いや悔しい気持ち、後悔等ご家族の思いに耳を傾けながら、皆さんの抱える今の気持ちに向き合う時間となりました。すべてのご遺族とお話する時間を持つことはできませんでしたが、皆さんからのお声と、これからも私たちの思い出の中で生きてくださる患者様との思い出を大切にしていきたいと思えます。

合同慰霊祭にご参加して下さった皆様に、この場を借りて心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



地鎮祭

3月15日 耐震化工事が始まるにあたり、地鎮祭が行われました。

工事が始まり、患者様、地域の皆様方には大変ご迷惑をおかけしております。



通所リハビリテーションこうせい お花見

4月25日～30日にかけて、桜のお花見に国分寺へ行きました。通所リハビリこうせいでは毎年恒例の行事です。雨の日には、後日、わんぱーく高知へチューリップも見に行ってきました。



院内発表会

3月29日 平成24年度院内発表会を行いました。今年は、各部署から5題の発表があり、お互いに学びを深める事が出来ました。



新採用者オリエンテーション

4月3日・4日に、平成25年度新採用者オリエンテーションを開催しました。



高知厚生病院 外来担当医

診療時間 午前 9時00分～12時30分(受付は12時15分まで)
午後 1時30分～ 5時30分(受付は 5時15分まで)

		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	1診	計田香子	副院長 山口泰子	計田香子	計田香子	副院長 山口泰子	高知大医学部第2内科 高尾俊弘(隔週) 井上紘輔(隔週)
		2診					高知大医学部第3内科 窪田哲也	
	午後	1診		計田香子		外来担当医	計田香子	(休診)
		2診		小栗啓義				
消化器 外科	午前	1診		吉本 忠		吉本 忠	吉本 忠	
	午後	1診	吉本 忠	吉本 忠	吉本 忠	吉本 忠	(休診)	
整形外科	午前	1診	院長 山口継志郎	副院長 山口龍彦	院長 山口継志郎	岩津 理	岩津 理	院長 山口継志郎 (10時30分まで) 岩津 理 (10時30分以降)
	午後	1診	岩津 理	院長 山口継志郎	岩津 理	岩津 理	院長 山口継志郎	(休診)
緩和ケア (予約診療)	午前	1診				副院長 山口龍彦	(休診)	
	午後	1診	副院長 山口龍彦		小栗啓義	小栗啓義		
禁煙外来 (予約診療)	午前	1診					(9時～11時) 計田香子	
	午後	1診	(14時～16時) 計田香子			(14時～16時) 計田香子		

- ※ 介護保険・要介護認定等…医師にご相談下さい
- ※ 通所リハビリテーション…月曜日～土曜日(ご利用に関しては、医師にご相談下さい)
- ※ リハビリテーション科…月曜日～金曜日の午前、午後と土曜日の午前中
- ※ はり治療……………毎週火曜日と木曜日の午前中で予約制です
- ※ 緩和ケア相談……………(予約制) ※ 緩和ケア外来……………(予約制)
- ※ 禁煙外来……………(予約制) ※ 訪問診療(要相談)、訪問看護も行っております。

日曜・祝日・土曜午後 休診

ご予約に関しては
病院受付までご連絡下さい

TEL:088-882-6205



当院は
平成15年9月22日より
日本医療機能評価機構
認定病院となっております。



◆ 特定非営利法人
日本緩和医療学会
より認定研修
施設として認定
されました



◆ 厚生労働省より
医師の卒後臨
床研修施設の
認定を受けまし
た

編集後記

希望の職員でヨガ部が結成されて、入部1年が経ちました。月に2回の集まりです。私は、体が硬いので初めはどうなるかと思いましたが、とてもリラックスできて楽しんでいます。(A・I)



高知厚生病院

〒781-8121 高知市葛島1丁目9-50 Tel.088-882-6205 Fax.088-883-1655
ホームページ <http://www.kochi-koseihp.jp>